

事業名	すこやか塾市民健康づくり事業
-----	----------------

総事業費	628 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	健康づくりの推進
	基本事業名	健康づくり推進体制の整備

② 実施 (Do)

事業の意図	健康づくり推進事業を展開をすることにより、市民一人ひとりが自己管理についての知識を深め、健康の保持増進を図ることにより、医療費の適正化につなげる。	
事業の実績 と成果	取組内容	広報誌「市政の窓」に毎月掲載【旬の食材を食べよう】にて、食生活改善推進員の協力のもと地元の食材をメインにした啓発用健康食レシピの公開。 令和4年度8020運動推進員研修会は密を避け参加人数の制限を設けて開催、資料を全員に配布し情報の共有を図る。 3年ぶりにすこやかフェスタを実施。8020認定者表彰は表彰式は行わず、対象者18名に認定証と記念品を贈る。
	成果	新型コロナウイルス感染症予防に配慮して行ってきた研修会や健康教室の少人数制、個人指導のスタイルが定着しつつある。 すこやかフェスタは感染防止対策を取りながら実施することができた。市民フェアと同日開催ということもあり、当初の予定人数を超える来場者があった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	新型コロナウイルス感染症に対する警戒が薄れることが無いように配慮しつつ研修会等を行ってきたが、今後の状況によっては事業の進め方に検討が必要。 参加人数の制限や調理実習・会食の有無等に関しても今後検討して市民の希望に沿った事業を行っていきたい。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	・新型コロナウイルス感染症の対策をしながらの研修会や健康教室のやり方など、一定のスタイルが定着しつつあるとのことで、その方向で進めてほしい。市民の健康づくりへの意識を高めるためにはどうしたらいいか、事業構築とともに周知広報のあり方について工夫していきたい。

④ 改善 (Action)

2023年度方向性	感染症の対策をしながらの研修会や健康教室のやり方など、一定のスタイルが定着しつつある。それを踏まえた上で、市民の希望に沿った事業を、関係機関等と連携しながら検討し行う。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	精神保健事業
-----	--------

総事業費	261 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画の位置づけ	施策名	健康づくりの推進
	基本事業名	健康づくり推進体制の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	心理士によるカウンセリングを受けることによって、不安や悩みへの向き合い方やセルフコントロール等の支援をすることで不安等の軽減につなげる。また、保健事業に関わるスタッフへの研修を行うことで保健事業での相談対応に活かす。	
事業の実績と成果	取組内容	不安を抱えている対象者が相談できる機会として心理士によるカウンセリングを実施している。天候不良や感染症拡大防止の観点から、来島できない場合はリモートでのカウンセリングを実施し、相談機会を提供している。他の事業等で気になるケースがある場合に、紹介し、相談に繋げている。
	成果	心理士によるカウンセリングを受けることによって、不安や悩みへの向き合い方等を知り、不安等の軽減につながっている。関係機関からの紹介や母子健診での紹介から相談に繋がるケースがあった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	継続利用者が多く、新規利用者にキャンセル待ちをしていただく月があり、相談機会を提供できないことがあった。リモートで実施する場合、ネット環境上、別途部屋を確保する必要があったが、年度途中ですこやかにWi-Fiが設置され、令和5年2月以降は解消された。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	<ul style="list-style-type: none"> 身近な相談窓口として、気軽に利用できる現体制は維持していきたい。ただ相談後にどの程度その問題が解決されているかは不透明である。 保健事業に関わるスタッフの研修会などを通じて、一人でも多くの市民に精神障害者への理解と正しい知識を普及していく必要性を感じる。

④ 改善 (Action)

2023年度方向性	相談する機会を確保するため、心理士が来島できない場合も開催できる環境を整える。支援が必要な方が利用できるような仕組みづくりを検討する。
-----------	---

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	子どもインフルエンザワクチン接種費用助成事業
-----	------------------------

総事業費	929 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	健康づくりの推進
	基本事業名	健康づくり推進体制の整備

② 実施 (Do)

事業の意図	インフルエンザワクチン予防接種を推進し、子どものインフルエンザ感染及び重症化を予防するとともに子育て世代家庭の経済的負担の軽減を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・接種に係る要領についてまとめたチラシ作成の上、各園及び学校経由で配布して広く周知に努めた。 ・インフルエンザワクチン接種を希望する生後6か月から18歳までの接種費用の一部助成を行った。 ・各実施医療機関には、接種開始前に本事業の実施内容について各機関ごとに説明を行い、間違い接種がないように努めてもらった。
	成果	<p>令和4年度実績</p> <p>① 13歳未満 447名/1回目 + 340名/2回目 = 787名 (延べ人数) ④接種者延べ人数 (①+②) = 902名</p> <p>② 13歳～18歳 115名 ⑥対象者延べ人数 (～12歳 : 2,936人 (1,468人×2回) + 13～18歳 : 688人 (688×1回)) = 3,624人</p> <p>③接種割合 : 24.9% (④÷⑥×100)</p>

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	政府の方針等を踏まえ、積極的に広報等による勧奨を行っていたが、昨今の市内医療機関の廃院が続き、実施医療機関限られてしまったこと、また、インフルエンザワクチン接種期間(9月～1月)において、コロナウイルス感染症の感染拡大が影響し接種機会が少なくなってしまうことなどから減少に転じた。今後、対応策を講じる必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザのまん延防止と子育て世代の負担軽減のためには意義ある事業である。 ・重症化や合併症の発症を予防する効果も証明されていることから、予防の効果があると考えられる。

④ 改善 (Action)

2023年度方向性	実施医療機関との事前調整の上で接種勧奨の推進を図る。
-----------	----------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	保健センター屋上防水補修事業
-----	----------------

総事業費	5,005 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	健康づくりの推進
	基本事業名	健康づくり推進体制の整備

② 実施 (Do)

事業の意図	施設利用者の安心と安全のために、適切な時期での補修工事を行う。	
事業の実績 と成果	取組内容	防水処理塗装が部分的に剥がれている2階屋上の全面の防水補修工事を行った。
	成果	予定していた期間内に工事を完了、更新された。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	経年劣化に伴い、各箇所の付帯設備等に同様な修繕や更新工事が増えることが予想される。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	・施設補修（屋上防水工事）を行うことで、市民が安心安全に施設を利用できる。

④ 改善 (Action)

2023年度方向性	本事業は令和4年度でもって事業終了となる。
-----------	-----------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	避難所における感染症対策事業 (保健センター発電機設置工事業・空間除菌脱臭機設置事業)
-----	--

総事業費	5,005 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	健康づくりの推進
	基本事業名	健康づくり推進体制の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	要援護者の受け入れができる。 避難者・利用者が安心・安全に過ごすことができる。	
事業の実績 と成果	取組内容	非常用発電機の設置工事及び空間除菌脱臭機の設置を行った。
	成果	予定していた期間内に工事及び設置を完了、更新された。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	設置後の使用及び管理に対する定期的な状況把握が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	・災害等の指定避難所である保健センターに、非常用発電機と空間除菌脱臭機の設置を行った。市民が安全で安心して避難することができる。

④ 改善 (Action)

2023年度方向性	本事業は令和4年度をもって事業終了となる。
-----------	-----------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明